

支払請求書（概算払）

請求日：20●●年●●月●●日

独立行政法人国際協力機構

国内拠点名称

契約担当役 所長／支所長  
(氏名)

押印する印鑑は、契約書締結時に使用した印鑑と同じものとしてください。

団体名  
代表者役職名  
(氏名)

団体印

支 払 請 求 書  
(概算払)

標記契約に関し、20●●年●●月●●日付業務委託契約書の第12条の2第1項に基づき、下記のとおり20●●年度第●四半期の業務について、概算払を請求します。

記

- 1 業務名称：NGO等活動支援事業 NGO等提案型プログラム  
「プログラム・タイトル」

6カ月以内の契約で、契約相当額の9割を上限とした概算払を一括請求する場合は、契約書第12条の2第2項を参照してください。その場合、「20●●年度第●四半期の業務について、」を削除してください。

- 2 請求金額：00,000,000 円

請求金額は、事前に監督職員と打ち合わせを行ってください。また、請求金額は千円単位としてください。

- 3 振込先口座情報：

(1) 口座名義人	
(2) 口座名義人(カナ)	
(3) 金融機関名	
(4) 金融機関コード	
(5) 店名	
(6) 店名コード	
(7) 口座種別	
(8) 口座番号	

以 上

連帯保証書

収入印紙 印 収入印紙の金額は所管の税務署等で確認してください。

連帯保証書

20●●年●●月●●日

独立行政法人 国際協力機構
国内拠点名称
契約担当役 所長
(氏名)

実印で押印し、印鑑証明書を添付してください。

住所・氏名、関係は自署してください。

連帯保証人の住所
連帯保証人の氏名
連帯保証人と受託者の関係



私は、貴機構に対し、本書をもって下記のとおり主たる債務者と連帯して債務についての支払の責に任じることを誓約いたします。

記

- 1. 保証する主たる債務者
受託者事務所の住所
法人格正式名称・団体名称
2. 被保証者
独立行政法人国際協力機構
3. 保証する主たる債務の内容

※以降の文書は、注意書きのため、提出時は削除してください。
①, ②, ③を選択する際、選択した提出種類と文面を記載し、その他の適応外部分は削除するよう受託者に求めてください。
例：【四半期毎の提出】
20●●年●●月●●日付概算払請求書に基づき主たる債務者が・・・

主たる債務者と機構との間で20●●年●●月●●日に締結された、「NGO等活動支援事業 NGO等提案型プログラム『プログラム・タイトル』業務委託契約書」の第12条の2に基づく以下の概算払金額の返却債務及びこれに付帯する遅延損害金等一切の債務（但し、主たる債務者にこれらの債務が生じる場合）。極度額は○○,○○○,○○○円とする。

極度額は、下記の保証額の1.1倍の金額を記載ください。

※以下、3つの中から適応するものを選択してください。

【オプション1：一括提出の場合】

- 20●●年●●月●●日付概算払請求書に基づき、主たる債務者が貴機構から業務完了前に支払を受ける初回概算払金額及び契約金額に基づく次回以降の概算払予定金額の合計金額（○○,○○○,○○○円）

【オプション2：年度毎の提出の場合】

- 20●●年●●月●●日付概算払請求書に基づき、主たる債務者が貴機構から業務完了前に支払を受ける初回概算払金額及び契約金額の年度別内訳に基づく次回以降の概算払予定金額の合計金額（○○,○○○,○○○円）

【オプション3：四半期毎の提出の場合】

- 20●●年●●月●●日付概算払請求書に基づき、主たる債務者が貴機構から業務完了前に支払を受ける概算払金額（○○,○○○,○○○円）

概算払は、契約金額に対して9割を上限とすることから、一括提出の場合、9割の金額を記載してください。

以上